武蔵御嶽神社　平成二十九年酉年式年大祭（ご開帳）

神職総代　須崎　裕

清麗なる多摩川の流れの源に高く聳える霊峰御嶽山、その九三〇米の山頂に鎮ります武蔵御嶽神社は、古来東国社稷の総社として尊称され敬神崇拝の信者は全国に数十萬、春夏秋冬参詣の老若男女絶ゆる間なくまことに威徳輝き給う大神であります。

社伝によれば創建は第十代崇神天皇七年と伝えられ、平安時代の延喜式神名帳には〝大麻止の豆の天神社〟（おおまとのつのあまつかみやしろ）と記されており、古くより関東の霊山として信仰されて参りました。

慶長十一年（一六〇六年）徳川家康により神社の改修が行われ、それまで鎌倉に向いて南向きに建てられていた社殿を、江戸の西の守り神として東向きに改められ、その後五代将軍徳川綱吉により社殿の造営が行われ、中世は御嶽大権現と称され、明治七年に御社号を御嶽神社と改め更に武蔵御嶽神社と改めて現在に至っております。

神社では江戸時代より酉年式年大祭と称し（式年の〝式〟はのり・さだめの意）十二年に一度酉年にさだめの大祭（御開帳）を斉行して参りました。

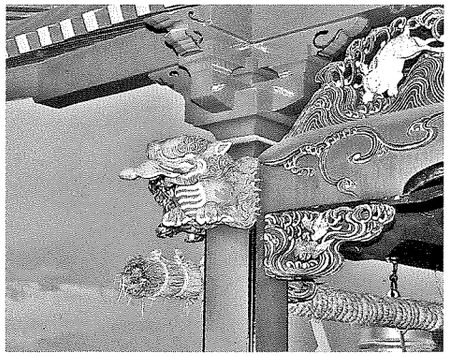
この大祭期間中は本来御本殿内陣奥に鎮りまして、決して拝観することの出来ない御神像〝蔵王権現〟様に外陣にお出ましいただき、一日二回御扉をお開き申し上げ、高くご利益が授かります様ご参拝の皆様には御本殿の前までお進みになり、御神像を参観の上柏手を打って額づき給いて、家内安全・商売繁昌・諸願成就をご祈念申し上げることの出来る特別な年でございます。

来る四年後の平成二十九年が酉年にあたります。この年にお参りすると願い事が成就され、沢山の〝とり入れ〟があると昔から言伝えられております。

神職一同この式年祭に向けて鋭意努力を致して参りますので、講中各位をはじめ崇敬者の皆様にはお誘いあわせの上揃って御参拝下さいます様お願い申し上げます。

尚、式年祭の期間・祭典・記念事業のお願い等のご案内に付きましては、次の社報または主幹宮司より追ってお知らせ致します。

何とぞ宜しくご高配を賜ります様お願いを申し上げます。



御岳山の行事

平成二十五年

一月	一日	元旦祭
	三日	太占祭
		大口真神社祭
二月	三日	節分祭
	初午	稲荷社祭
	十一日	紀元祭
三月	八日	春季大祭（祈年祭）
	二十日	奉納俳句奉告祭
四月二十三日		産安社祭
	二十九日	奉納剣道大会
五月	七日	日の出祭（宵宮）
	八日	日の出祭（神輿渡御）
	十五日	男具那社祭
		大口真神社祭
六月二十二日		修行体験講座（一泊）
	二十三日	神楽と雅楽の一般公開
	十六日	夏越大祓
	三十日	滝行体験講座（日帰り）
七月	十五日	修行体験講座（一泊）
八月三十一日		カンタンを聴く会
九月	一日	薪神楽
	七日	薪神楽
	十四日	大口真神社祭
	十五日	流鏑馬祭
	二十九日	神楽と雅楽の一般公開
十月	十四日	秋季大祭（新嘗祭）
十一月	八日	末社祭
	二十三日	山岳マラソン
十二月	八日	天長祭
	二十三日	大祓
	三十一日	第四日曜日　夜かぐら
六月～十一月	八日	月次祭
毎月		日供祭
毎日		

奉納

酉年式年祭記念事業資金（一万円以上・敬称略）

平成二十五年一月一日～平成二十五年九月七日

三十万円以上
東京都青梅市　金井國俊

十万円以上
東京都練馬区　八方一治
埼玉県坂戸市　吉野勝利

五万円以上
東京都大田区　本道真智子
神奈川県横浜市　横浜市浜保講
埼玉県入間市　八木原行雄
埼玉県新座市　㈱高野土地　高野鉄夫
埼玉県川口市　濱中宗祐
東京都江戸川区　梅原嶽三

三万円以上
埼玉県狭山市　戸田光彦
埼玉県狭山市　戸田うめ
東京都青梅市　川杉研二
埼玉県所沢市　師岡　勝
東京都青梅市　市川　実
東京都青梅市　市川良子
東京都新宿区　川邊裕介
東京都大田区　上原一徳
東京都あきる野市　喜多見観光バス　喜多見弘文
埼玉県さいたま市　深井明
埼玉県さいたま市　伊藤美幸
東京都国分寺市　森　祐子
東京都国分寺市　森　琳子
東京都国分寺市　森　隆司
東京都昭島市　山田秀明
東京都杉並区　西村　泉
東京都江戸川区　秋山亨子

二万円以上
東京都江戸川区　池上英明

一万円以上
埼玉県富士見　渡邊真理
東京都羽村市　神山一夫
埼玉県川口市　濱中宗祐
埼玉県入間市　森田順一
東京都あきる野市　松田行央
東京都世田谷区　三田恭弘
東京都あきる野市　小島賢一、悦子
埼玉県川越市　酒井靖夫
東京都多摩市　峯岸繁
埼玉県多摩市　石谷壽子
埼玉県坂戸市　小嶋和明、佐々木佳奈
東京都武蔵野市　針谷武文
新潟県新潟市　高橋祥子
埼玉県熊谷市　宝石のヤナセ　柳瀬勝義
埼玉県富士見市　鶴馬紺屋　横田登
東京都羽村市　渡邊真理
兵庫県神戸市　山下靖子
埼玉県戸田市　松倉文夫
東京都世田谷区　久保竹ノ上講　宇田川信敏
東京都世田谷区　宇田川高子
東京都世田谷区　宇田川秀雄
東京都世田谷区　宇田川嘉章
東京都世田谷区　宇田川千恵子
埼玉県草加市　宇田川節夫
東京都江戸川区　祐工商事株式会社
埼玉県朝霞市　池上　明
東京都青梅市　鈴木泰高
埼玉県三郷市　佐渡さえ子
東京都東村山市　田中みよ
東京都武蔵村山市　金子圭一
神奈川県横浜市　石本道明
神奈川県川崎市　井上憲治
埼玉県桶川市　鈴木拓雄
埼玉県吉川市　芦澤義仁
東京都練馬区　井之口喜實夫
東京都新宿区　鴻野　剛

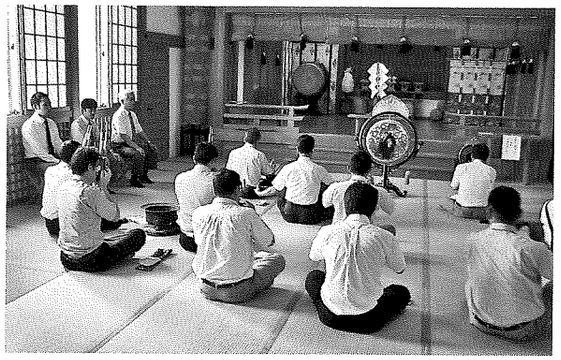
奉納・営繕資金（一万円以上・敬称略）

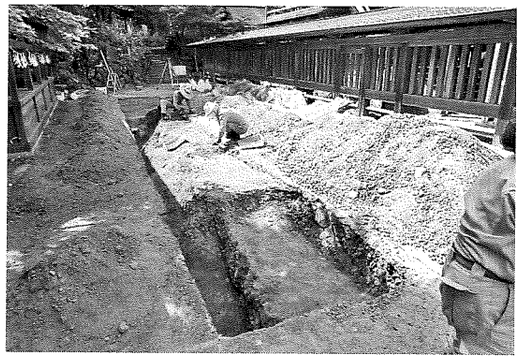
平成二十五年二月一日～八月三十一日

東京都日の出町　谷治博史
東京都青梅市　成瀬康郎
東京都練馬区　東海林守
埼玉県秩父郡　金子千侍
東京都日野市　白根眞澄
東京都武蔵村山市　南サンベアー
東京都練馬区　宮崎春子
東京都練馬区　ウチダハウス　内田新也
神奈川県藤沢市　英社寺建築
東京都八王子市　本田工業
東京都世田谷区　豊田勝彦
東京都青梅市　市川　実
東京都青梅市　戸井田土木
東京都練馬区　大泉辛酉講
東京都青梅市　加藤友久
東京都奥多摩町　小野清美、小野千湖
㈱滝沢　滝沢弘一
大久保雄二
上板橋御嶽神社敬神講
小林保男
埼玉県さいたま市　菅野、西岡
埼玉県さいたま市　嶋田憲三
東京都東村山市　竹田和夫
東京都青梅市　瀧柱郎
埼玉県志木市　織田雅裕
神奈川県横浜市　片平勝久
銀漢俳句会
埼玉県さいたま市　宮井章
埼玉県さいたま市　宮井芙美子
埼玉県さいたま市　宮井利香子
東京都板橋区　天祖神社　小林徹
東京都東村山市　小町幸生

雅楽講習会

当社神職の奏楽の技術向上のため、雅楽講習会が開催された。宮内庁式部職楽部の安齋省吾先生（龍笛）、松井北斗先生（笙）、久恒壮太郎先生（篳篥）の三名を迎え、大勢の神職が先生方のご指導を賜った。今回は「傾盃楽急」「長慶子」「輪鼓褌脱」などの曲が課題とされた。



埋蔵文化財調査

数年前に八柱社修復工事の時に出土された土片が、大変貴重な土片で、平安期の火鉢の様な物で有ることが解り、8月末から東京都教育委員会により、埋蔵文化財の史跡調査が始まりました。この調査が当社の新たな歴史の1ページを開いてくれることを願います。